

静岡ガスの今とこれから

くらしを考え、明日をつくる。

SHIZGAS

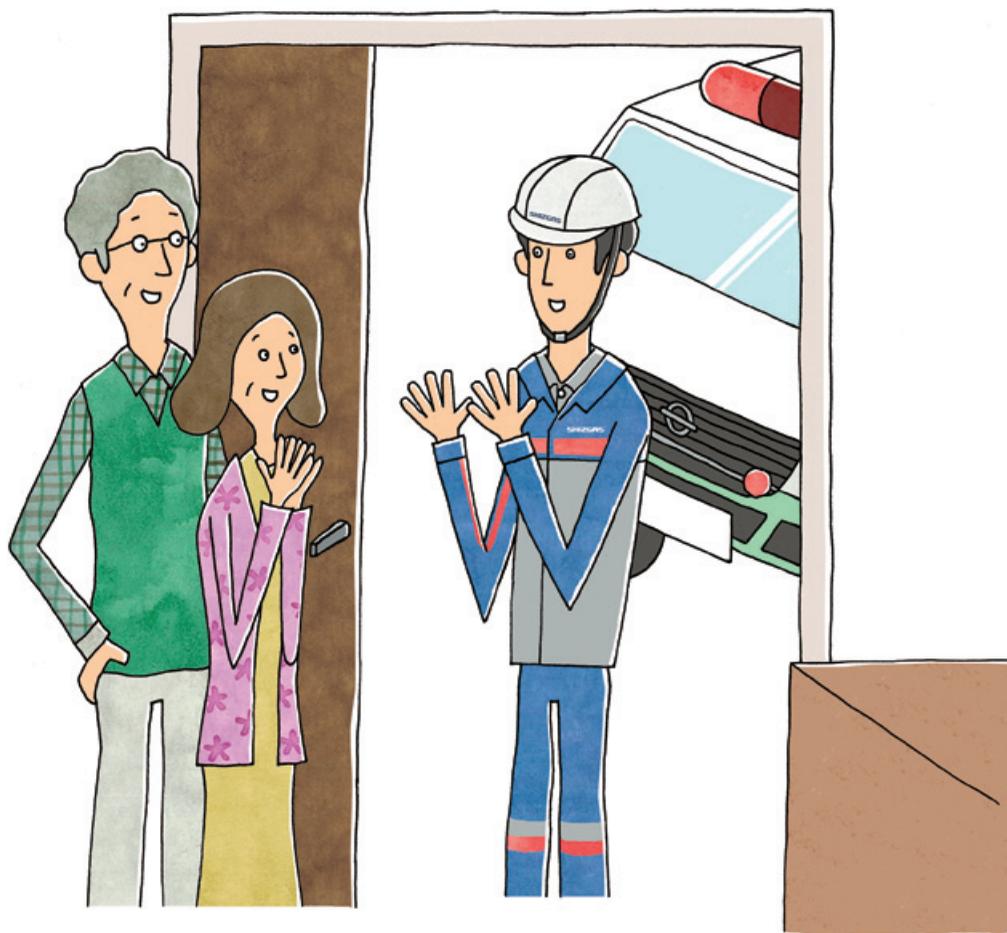
静岡ガス

9543

てらす

株主の皆さまへ

第171期 報告書 2018年1月1日～12月31日



トップインタビュー

地域No.1ソリューション企業グループ として目指すところ

業績ハイライト

ガス販売量は前期比6.1%増加

監査役からのメッセージ

社外監査役 中井 元



地域No.1ソリューション企業グループ として目指すところ



代表取締役 社長執行役員
きしだ ひろゆき
岸田 裕之

快適で豊か、 安全なくらしのその先へ

— 社長就任1年目の2018年。振り返ってみてどのような1年でしたか。また、取り組みや成果について聞かせてください。

少子高齢化や人口の減少、都市ガス事業の小売全面自由化など、当社を取り巻く環境は厳しく、また目まぐるしく変化しています。「ピンチ」だと言われるかもしれませんが、見方を変えれば大きな「チャンス」にもなり得ると思います。これまでは、ほとんどガス事業だけをやってきましたが、ゼロからのスタートだったくらし商材・サービスや電力事業で成果が始まっています。お客さまとのつながりを強くすることで、まだまだ成長の余地はあり、未来は明るいと考えています。

取り組みと成果については、基盤であるガス事業は工業用のお客さま向け販売が好調だった

ことなどにより、ガス販売量が前年を上回りました。今後も、堅調に推移していくと見通しています。

くらしサービスでは、これまで「快適で豊かなくらし」を提案してきましたが、もう一歩踏み出し、よりお客さまのくらしに寄り添ったサービスができないかとチャレンジを続けています。KDDI様とアライアンスを組み、外出先からスマホで自宅内の様子を確認したり家電を操作できる「エネリアつながるIoT」のサービスを昨年8月から始めました。また、定額制のリフォーム「eパック」のサービスを始めたところ、価格設定がわかりやすいとご好評いただいています。どちらも快適で豊かなくらしに“安心”をプラスした、地域No.1ソリューション企業グループとして目指すべきサービスです。

電力事業もおかげさまで順調に推移し、昨年末時点で4万件弱のお客さまに「SHIZGASでん

き」をお使いいただいています。毎月コンスタントに1,000件ほどのお客さまにお選びいただいているのは、静岡ガスらしい地道な営業活動で築いた、お客さまとの信頼関係があってこそだと自負しています。大変喜ばしいと思うと同時に責任も重大。あらためて気を引き締め、いただいた信頼にしっかり応えていきます。

また、お客さまサービスの拠点である「エネルギー」を4社に統合し、連結子会社化しました。静岡ガスグループ一丸となり、お客さまにこれまで以上にご満足いただけるよう、快適で豊かなくらしをサポートしていきます。

— 海外事業についてはいかがですか。

2017年7月にインドネシア進出を決めましたが、昨年2月にようやく社員1名を現地に出向させるところまでできました。ノウハウだけでなく“人”を置き、現地社員と一緒に静岡ガスならではのやり方でコージェネレーションシステムや省エネサービスなどを提案し続けた結果、ご関心を持っていただけるお客さまが増えました。まだまだ時間はかかると思いますが、徐々に成果が出てくるだろうと期待しています。

また、LNGを海外に再出荷するリロードは、これまで約6万トンの大型船で行っていましたが、中国で天然ガスの需要が高まりつつあることを受け、今年から約18トンの小型コンテナでも販売します。少量販売することで、当社は機

動的に対応することができ、お客さまにとってはコンテナのまま陸路を運べるという利便性が得られます。将来的には小型船や中型船での販売も視野に入れ、国内だけでなく海外に向けて開かれた基地として、さらに活用を広げていきたいと考えています。

冷静に慎重に それでも確実に一歩ずつ

— 昨年は全国的にみても災害の多い1年でした。地震や台風へはどういった対策を行っていますか。

ガス設備は、導管など地中に埋まっている設備が多く、台風などの雨・風による被害はこれまでほとんどありませんでした。一方、地震では大きなダメージを受ける可能性も少なくありません。袖師基地ではすべてのタンクに地下式を採用し、地震の揺れに強い設計となっています。また、津波対策として地盤面を高くしたり、電気系統の設備は防水扉にしたり、可能な限りの対策をしています。

導管も地震の揺れに強い素材の導管への入れ替え作業を進めており、現時点で約97%が完了。2023年にすべての入れ替えの完了を目指しています。

行政が公表する最新の地震想定などをもとに対策を続け、これからも安全・安心を追求していきます。

一 成果を出すために取り組まれていることがあれば教えてください。

先に「未来は明るい」と言いましたが、とは言え、将来は予測できません。刻一刻と変わる事業環境に合わせ、お客さまのことを第一に考えながらいかに変わっていきけるかが重要です。社員一人ひとりが自主的に変わっていきける職場環境を整えるのが経営者の役目だと考えています。また、今はモノを作れば売れるという時代ではありません。モノやサービスはもちろん、それを届ける人こそお客さまに感動を与えられるスキルが必要です。そのため、戸野谷前社長（現会長）の頃から大切にしてきた人材教育など、人への投資はこれからも続けていきます。

ただ、AIやITなどデジタル化の取り組みは遅れていると思います。事務作業を自動化したり、お客さまとの接点業務にモバイル端末を導入するなど、効率化は進めています。一方で、新た



な商材、サービスといったイノベーションにつながる取り組みはまだ不十分です。世間を見渡せば、デジタル化で先進的な取り組みをしている企業はたくさんあります。昨年サービスを始めた「SHIZGASエネリアパーキング」もそうでしたが、スタートアップ企業とアライアンスを組むなど、発想の転換が必要だと考えます。

チャレンジングスピリットとともに お客さまと地域に貢献し続けます

一 株主の皆さまへ メッセージをお願いします。

株主の皆さまには平素より格別のご高配をいただき、あらためて感謝申し上げます。

当社は、株主の皆さまへの利益還元を経営の重要事項の一つととらえ、常にチャレンジングスピリットを忘れず将来の成長を目指すとともに、継続的で安定的な配当を行うことを基本方針としております。

その方針により、2018年の年間配当金は、昨年より1円増配の1株につき15円としました。また本年も1円増配し、年間16円とする予定です。

株主の皆さまには、なお一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



今期の主な出来事

2018年

2月

- 「IT-グリッドシステム」が
コージェネ大賞2017優秀賞を受賞



3月

- エネリア東部東を設立
- 島田ガスを連結子会社化

4月

- 「IT-グリッドシステム」採用の
環境配慮型マンションが全棟完成

6月

- 電気自動車をバーチャルパワープラントの
リソースとして活用するV2G実証事業を開始
- 大阪府北部地震に復旧応援隊を派遣



7月

- 富士宮市と「シェアリングエコノミーを通じた
資源の有効活用及び地域活性化に関する連携
協定」を締結

8月

- 「エネリアつながるIoT」サービスを開始
- 島田ガスを完全子会社化

10月

- 緊急保安の対応力を競う
「SHIZGAS導管技能チャレンジ」を開催



- ポイントサービス
「エネリアmottoポイント」開始を発表(1月開始)



11月

- お客さまサービス拠点「エネリア」を
静岡県下4社体制とし、連結子会社化

12月

- 静岡市環境創造課と共同で
水素に関する出張授業を開催



■ ガス販売量 (個別) (単位:百万m³(45MJ))

Point
1

15億40百万m³

■ 小口 ■ 大口 ■ 卸売

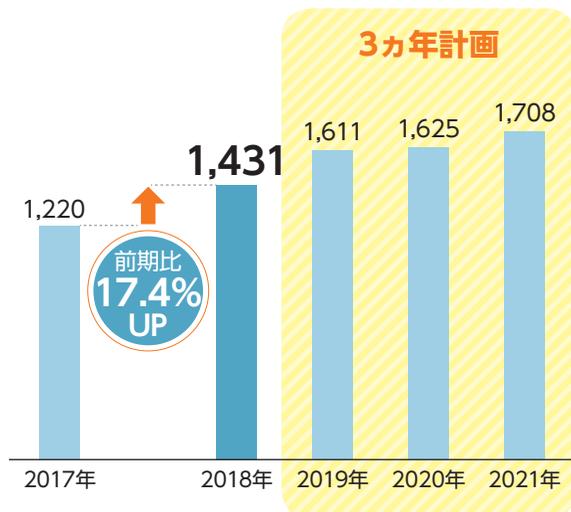


	2017年	2018年	3カ年計画		
	2019年	2020年	2021年		
卸 売	573	604	604	595	656
大 口	714	774	787	805	823
小 口	164	163	167	172	176
合 計	1,451	1,540	1,557	1,572	1,655

■ 売上高 (単位:億円)

Point
2

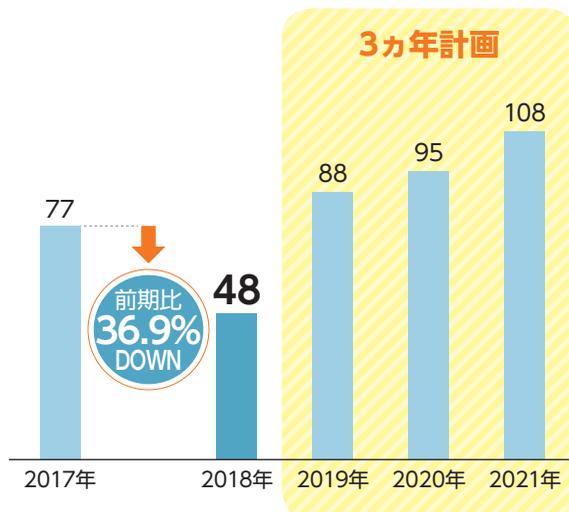
1,431 億円



■ 営業利益 (単位:億円)

Point
3

48 億円



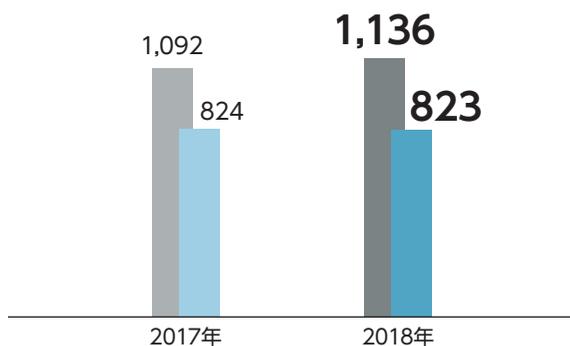
※2019年から2021年の計画は、為替レート110円/ドル、原油価格(全日本CIF) 75ドル/bblの想定です。

Point

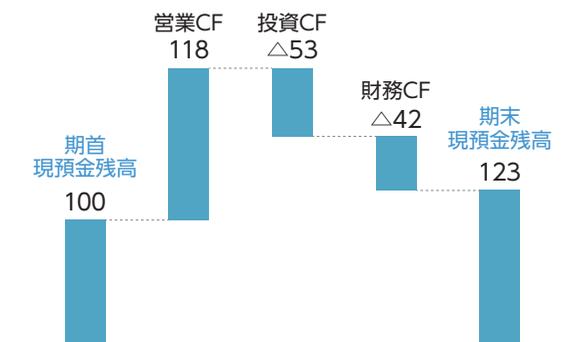
- 1 ・ガス販売量は、2017年に開拓した大口のお客さまの通年稼働などにより、前期に比べ6.1%増
- 2 ・売上高は、原料費調整制度によるガス販売単価の上昇に加え、ガスや電力の販売量の増加などにより、前期に比べ17.4%増
- 3 ・営業利益は、原料価格の変動がガス販売単価に反映されるまでのタイムラグによる影響が利益を押し下げたことなどにより、前期に比べ36.9%減

■ 総資産・純資産 (単位:億円)

■ 総資産 ■ 純資産



■ キャッシュ・フロー (単位:億円)



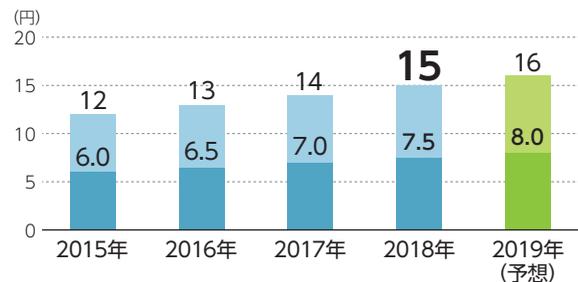
■ 配当金 (単位:円)

2018年度配当金

1株につき **15円**
(中間7.5円+期末7.5円)

2019年度予想配当金

1株につき **16円**
(中間8.0円+期末8.0円)





詳しい情報は静岡ガスのIRページへ

静岡ガス IR 検索

スマートフォンでもご覧いただけます。



監査役からのメッセージ

■ 社外監査役 な かい はじめ 中井 元



略歴

1976年、株式会社日本興業銀行（現 株式会社みずほ銀行）入行。株式会社みずほコーポレート銀行執行役員などを経て、2005年、みずほ証券株式会社常務執行役員経営企画グループ長に就任。2007年よりセントラル硝子株式会社常務執行役員、代表取締役専務執行役員などを歴任し、2017年より当社社外監査役に就任。2017年4月、東京オリンピック・パラリンピックの開会式・閉会式を担当する、大会組織委員会チーフ・セレモニー・オフィサー（CRO）に就任。

ひとこと

いよいよ来年は東京2020大会。静岡では自転車競技が開催され、諸外国の方々も観光目的を兼ねて多く訪れることと思います。オリ・パラを生で体験したり、日本や静岡を大いに世界に発信したりで、是非楽しい記憶にしたいです。

ガバナンス面でも安心感

“社外” 役員の役割は、それぞれが社外で培った知見を活かして会社の発展(中長期的な価値向上や持続的な成長を含む)に貢献するとともに、取締役会の業務執行に関わる決定の合理性や株主への利益の配慮、それに情報開示の適正さ等を第三者的に確認することだと思います。また“社外” 監査役は、取締役の執行状況や、内部監査や会計監査人の監査状況が適正か、といった観点も求められています。

これまでの社外取締役・監査役の経験と比較しても、静岡ガスはガバナンス面で大変公正な運営がなされていて安心感があります。取締役会は丁寧で活発な状況ですし、会計監査人は細かい点まで指摘される一方で全体感も持っておられます。

変化に応じて常にチャレンジを

静岡ガスとは銀行時代の1980年代前半から3回目のお付き合いです。大切な生活インフラのひとつであるガス供給を事業としているためか、一貫して真面目で堅実というイメージがあります。社外監査役に就任して驚いたのは、財務面が大きく改善された点です。

しっかりした財務基盤で、企業としての安定性や健全性は大きなアドバンテージですが、激動する世界情勢や少子高齢化・自由化といった事業環境もあって、経営環境が大きく変化しつつあり、新たなステージに立っているとの認識です。

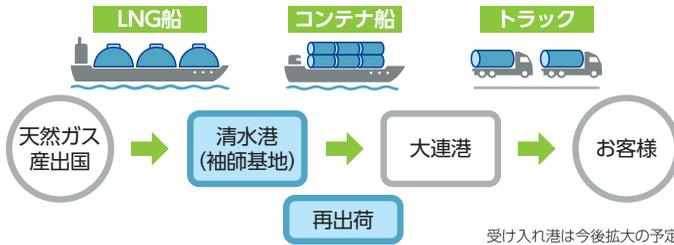
現在「地域No.1ソリューション企業グループ」を掲げ、地域でのブランド力をベースとした基盤強化と改革を進めつつ、アジアを中心に積極的なグローバル事業展開も進めています。今後も顧客ニーズや環境の変化に応じて、果敢にチャレンジを続けてほしいと期待しています。私も、社外監査役としてそのお手伝いが出来ればと思います。

日本の事業会社で初となる ISOタンクコンテナを利用した 継続的なLNG再出荷を開始

2019年1月30日、Clean Energy社（中国・大連市、于丰杰董事長）と、中国向けのLNG（液化天然ガス）販売に関する売買契約を締結しました。静岡ガスが海外から輸入し、連結子会社である清水エル・エヌ・ジーの袖師基地に貯蔵するLNGを、小型のISOタンクコンテナで再出荷（リロード）します*。ISOタンクコンテナを利用した継続的なLNGの再出荷は、日本の事業会社で初めての取り組みとなります。

静岡ガスはLNG基地の新たな活用の可能性を追求して、今後も袖師基地におけるLNG取引量を増やし、世界のLNG取引の流動化をにらみながら、お客さまのさまざまなニーズにお応えしていきます。

●LNG再出荷の流れ



私が
ご説明します！

原料部長
町野文重



LNG容量約18トンのISOタンクコンテナ

* 静岡ガスが販売するLNGは、袖師基地のLNG出荷ヤードにてISOタンクコンテナに充填され、清水コンテナターミナル（株）様へ搬入した後、中国へコンテナ船にて海上輸送されます。

お客さまサービス拠点「エネリア」を 静岡県下4社体制に

静岡県内を11地域に分けて展開しているお客さまサービス拠点「エネリア」を4地域制に再編しました。2018年11月27日に「エネリア静岡中央(株)」「エネリア静岡北(株)」「エネリア東部中央(株)」の3社を設立し、2018年3月26日に設立した「エネリア東部東(株)」と合わせた4社体制となります。

新たに連結子会社となった4社とともに、お客さまのくらしのお困りごとに最も応えられる「地域No.1ソリューション企業グループ」を目指して取り組んでいきます。

私が
ご説明します！

くらし事業本部長
遠藤正和



新会社の営業エリア



私が
ご説明します!



くらし事業本部
くらしデザイン部長

杉山武靖

くらし事業で新たなサービスを開始

スマートフォンのお困りごとを解決する 「エネリアやさしくスマホ」サービスを開始

2019年2月1日から、スマートフォンサービス「エネリアやさしくスマホ」(以下、本サービス)の提供を開始しました。

本サービスでは、当社が展開する静岡県内3カ所のショールームにおいて、どなたでも参加可能なスマホ教室を開催するとともに、スタッフによる操作説明などのサポートを実施します。また、スマホの購入を検討されているお客さまに対しては、静岡新聞

SBSが提供する格安スマホサービス「@Sモバイル(アットエスマイル)」の契約受付を実施します。

2018年8月に提供を開始した「エネリアつながるIoT」においても、スマホはIoTホームデバイスからの通知等を受信するための重要なツールです。本サービスをきっかけとして、より多くの方に当社のサービスをご利用いただけるよう取り組んでいきます。



ポイントサービス 「エネリアmottoポイント」を開始

「エネリアmottoポイント」は、当社のガスや電気、くらし関連サービスのご利用や、イベント参加などに応じてポイントが貯まるサービスです。貯まったポイントは4月より、地元“静岡”を楽しむ各種サービスや商品、特別イベントへの参加券などと交換することができます。今後も継続して皆さまにお楽しみいただけるよう、サービスを順次拡充していきます。



URL

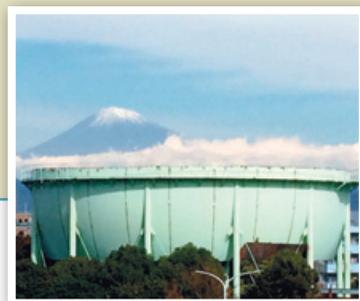
<https://www.shizuokagas.co.jp/point/about.html/>

NEWS

地域のランドマーク 池田地区の球形ガスホルダー4基解体

池田地区の球形ガスホルダー4基が、地域の皆さまに惜しまれながら解体・撤去されました。解体工事は2018年10月から始まり、12月中旬に終了しました。

中圧ホルダーは1967年と1978年に、高圧ホルダーは1974年と1981年に竣工しました。ガスを安定的に供給するため、ガスの貯蔵に活用されていましたが、袖師基地や静浜パイプラインの整備が進んだことから2014年に廃止され、その長きにわたる役目を終えていきました。



↑ 解体中の球形ガスホルダーから望む富士山



← 球形ガスホルダーは、りんごの皮をむく様にして解体されていきます。



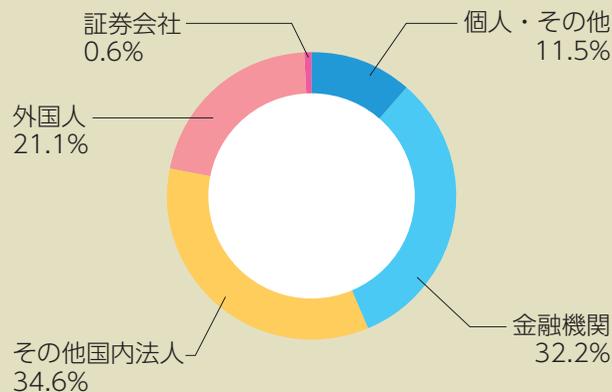
インドネシア・スラウェシ島地震 および津波被害に対する支援を実施

2018年9月28日にインドネシア・スラウェシ島で発生した地震および津波被害に対し、被災者の方々に対する義援金として、1億インドネシアルピア(約77万円)を寄付しました。

株式の状況 (2018年12月31日現在)

発行可能株式総数	240,000,000株
発行済株式の総数	76,192,950株
株主数	3,174名

所有者別株式分布状況



アンケートのお願い

同封のアンケートはがきで、ご意見・ご感想をお聞かせください。



会社概要

会社名	静岡ガス株式会社
設立	1910年(明治43年)4月16日
資本金	6,279百万円

取締役および監査役

代表取締役会長	戸野谷 宏		
代表取締役	岸田 裕之	遠藤 正和	
取締役	勝又 茂	杉山 昭弘	
	小杉 充伸	岩崎 清悟	
	野末 寿一*	中西 勝則*	
	加藤 百合子*	平野 肇*	
常勤監査役	上田 直弘		
監査役	丸野 孝一**	中井 元**	
	谷津 良明**		

*は社外取締役です。
**は社外監査役です。

執行役員

社長執行役員	岸田 裕之		
専務執行役員	遠藤 正和		
常務執行役員	勝又 茂	杉山 昭弘	
	小杉 充伸	中井 俊裕	
執行役員	町野 文重	吉兼 正哲	
	杉山 武靖	金田 裕孝	
	村井 陽一	飯田 晃司	

株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	3月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当12月31日 中間配当 6月30日
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社 〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
郵便物送付先	みずほ信託銀行 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電話照会先	☎0120-288-324(フリーダイヤル)
公告の方法	電子公告により公告します。 (https://www.shizuokagas.co.jp/) *ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
1単元の株式数	100株
証券コード	9543

●住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について

株主さまの口座のある証券会社にお申し出ください。なお、証券会社等に口座がないため特別口座を開設された株主さまは、みずほ信託銀行(フリーダイヤル:0120-288-324)にお申し出ください。

●未払配当金のお受取先について

みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店・全国各支店にてお取り扱いいたします。(みずほ証券では、取り次ぎのみとなります。)

●その他のお問い合わせ

静岡ガス コーポレートサービス部 総務担当
☎054-284-4153

くらしを考え、明日をつくる。

SHIZGAS
静岡ガス

静岡ガス株式会社

静岡市駿河区八幡一丁目5番38号
TEL : 054-284-4141 FAX : 054-283-1724
<https://www.shizuokagas.co.jp/>

